

PTA広報 ちやんと見

平成23年11月25日 No.102

児童数 383名

発行 上田小学校PTA 代表 日山 健一 ●編集 PTA広報部 ●印刷所 (有) ジョー印刷企画

水曜日のお昼は

GO GO サンサンタイム

4月にスタートした「ゴーゴーサンサンタイム」。

子どもたちは毎週水曜日55分間、外で思いっきり遊んでいます。発案者の校長先生、児童会長の澤口葉原さんに半年経った様子について聞いてみました。

校長先生のインタビュー

Q ゴーゴサンサンタイムを始めようとしたきっかけを教えてください。

A 子どもにとって、遊び、はとても大事であると思っています。私の時代は、中学生も equal たり学年も男女も関係なく、山で基地を作ったり戦争ごっこをしたり、毎日遊んで遊んでいました。その中で人間関係を教わったような気がします。

今の子どもたちは、なかなかそのような機会を持つことが難しいので、せめて、週に一回隙隙時間を削ってでも、学校でそんなふうに思い切り遊ばせたい、という思いがありました。そこで先生方に提案し、承諾していただきスタートすることができました。

Q ネーミングはどのようにして決まりましたか？

A 太陽のような熱いのある明るいイメージで斎藤副校長先生が「サンサンタイム」という名前をつけてくれましたが、改めて子どもたちから名前を募集し、「ゴーゴ(55分)いけいけ)サンサン(元気で太陽のイメージ)タイム」になりました。

Q 子どもたちの様子はいかがですか？

A 当初、先生方も校庭へ出てもらい、「はいちもんめ」をしたり、体育委員会の呼びかけで一緒に外で遊ぶ雰囲気作りをしたりしました。徐々に自由に遊べるようになってきました。

また目に見える成果はありませんが、外で遊ぶ子どもの数や遊ぶ回数は確実に増えています。一度思い切り外で遊ぶ心地良さを感じた子は、短い休み時間でも外で遊びたいと思うようです。去年までの校庭の風景とは全く違ってきます。

人間関係づくりが目的ですから、雨の時は雨なりに室内において集団で楽しめる遊びを考えたり、教えたりしていきたいと考えています。雪が積もったら、雪上サッカーや雪上綱引きなども楽しいですね。

Q 校長先生の思いを聞かせてください。

A 遊ぶは遊ぶはとトラブルが増えるかもしれませんが、トラブルを人間関係づくりのステップと捉えて見守って頂けるとありがたいです。少しずつ自分たちで悩み、考えながら解決できれば、将来それが本物の力になるのではないのでしょうか。集団での学びとして、縦・横のつながりを築いていってほしいと思います。

児童会員に聞きました。

Q 一年生とどんなことをしていますか？

A いつもは、一年生がやりたい「ドロケ」や、「鬼ごっこ」「たるまさんが転んだ」など、たくさん遊んでいます。

Q みんなの様子を教えてください。また 児童会長としての感想をお願いします。

A 去年より昼休みの時間が長くなり、全校のみんなが仲良く楽しく遊んでいます。僕は良いなあと思います。けれど、けがが多いので注意してもらいたいです。

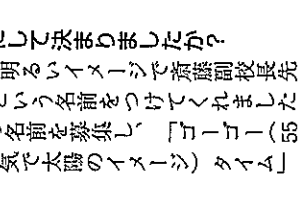
また、この休み時間を利用して、児童会執行部としても色々な企画をしたいです。

今後のPTA関係行事

12月1日(木)	霜防犯パトロール
1月19日(木)	霜防犯パトロール
31日(金)	5・6年エキト教室
2月1日(木)	霜防犯パトロール
2日(木)	3・4年エキト教室
7日(金)	1・2年エキト教室、 霜祭り見学(予定)
3月1日(木)	霜防犯パトロール
26日(月)	PTA総別会

霜祭り見学・スキー教室の募集があります。

今年度の体験者の声です！



編集後記

教育振興運動第五地区委員会発表の本年、改めて特選して、歴史あるこの運動は、日頃より取り組まれていたことに驚きを感じるとともに、これからもこの運動を引き継いでいかなければいけないと強く思いました。

今回の取材を通して、ご協力いただきました皆さまに心よりお礼申し上げます。

また広報委員一回、一層努力して参ります。

ちやんと見

◎ピロティのすぐそばに、壁面いっぱい色とりどりの国旗が飾られている日本語教室。この日本語教室があるのは県内に1校だけだと知っていましたか？

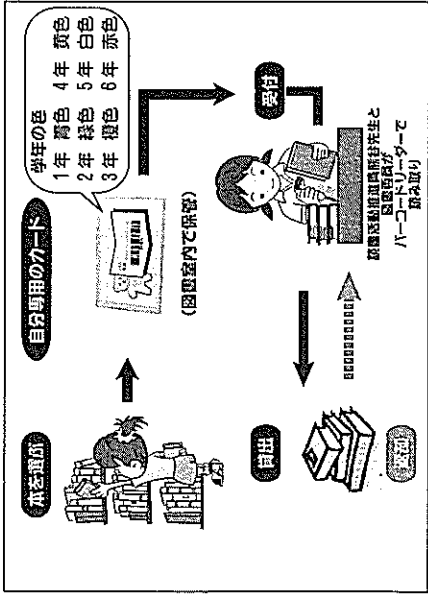
日本語教室の子どもたちはどのような生活を送っているのでしょうか？

◎図書室の貸し出しも電子化され興味津々！
そこで日本語教室と図書室にスポットをあててみました。

リネアール 図書室

子どもたちの要望や学習にすぐに対応できるようにという目的から、図書室の本の貸し出しが電子化されました。

今年4月からは、バーコードカードでの読み取りが行われるようになり、借りたい本とバーコードカードを受け付けただけで、すぐに借りられるようになりました。



～子どもたちの様子～

2年生以上は、新システムでの貸し出しがスタートしています。本を手にしてから読み始めるまでの時間短縮は、読書をする意欲につながっているようです。

1年生は、本を借りる手順の練習も兼ねて、以前と同じように貸し出しカードへ記入しています。その際図書委員は、記入の仕方丁寧な時間をかけて教えています。また図書委員は「読み聞かせ会」や「読書まつり」を企画して、たくさんのお客さんに来てもらう工夫をしながら積極的に活動しています。このような高学年の子どもたちのおかげで、低学年から自然と読書に親しむ「上田っ子」がたくさんいるのです。

～やさしい雰囲気なかで～

熊谷先生のアイデアで本の分類が以前よりわかりやすくなり表示されたり、室内の季節の装飾が子どもたちを優しく迎えてくれると、温かみを感じます。まるで、図書室全体もリニューアルされたようです。今後、図書室をのぞいて雰囲気を感じていただければと思います。子どもたちだけでなく、家庭でも秋の読書を応援してあげてほしいです。

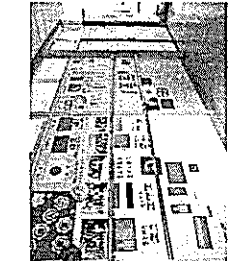
図書室には現在、約800冊の本があります。歴史があり、1958年からの学校の古い資料なども保存されています。

霜祭り見学・スキー教室の募集があります。

今年度の体験者の声です！



日本語教室



Q1 現在の在籍児童数は何人ですか？

A 7か国10名です。

Q2 どんな生活を送っているのでしょうか？

A 主に国語の時間に日本語教室において個別に授業を受けます。それ以外は在籍するクラスで授業を受け、給食も共にしながら日常生活を送っています。

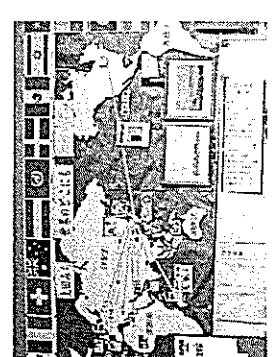
日本語を習得するために、学年に合わせた国語の教科書で日本語の勉強をしていますが、はじめは「あいうえお五十音」から始まり、次に「カタカナ」そして漢字の学習をしています。単語と綴を組み合わせて「言葉」のイメージをもたせながら「これはです。」「これは」を覚えると言語もスムーズになり、長文の音読もできるようになります。

授業の中では、上田小学校での学習の姿勢や生活習慣を、基本向などから繰り返し指導しています。

例えば、「〇月〇日」

Q3 心がけていることは何ですか？

A 大いに「褒める」ことです。なぜなら学習意欲の向上につながるからです。間違っている時には指摘し、正しい日本語の使い方、書き方、発音などが身に付くまで繰り返し指導しています。



子どもたちに「日本に来て良かった」と感じてもらいたい。「勉強したい」「友達と会話をしたい」「学校に来てみんなと遊みたい」という思いを表現できるように努めたいと思っています。

日本語教室に「宇宙船地球号」みんながよし、上田みち 世界のどこにもつづいてるという言葉が掲げられてあります。多くの外国籍の方々と知り合うことで、短期間で子どもたちは仲良くなり、助け合い、生活を共にしていく中でお互いを認め合います。

上田小学校校歌にある「世界のどこにもつづいてる」を、自然に身に付けていこうとします。

一人ひとりの心に寄り添った指導を行い、子どもたちの指導もサポートしていき、意欲を、日本語教室は担っているのです。

今後のPTA関係行事

12月1日(木)	霜防犯パトロール
1月19日(木)	霜防犯パトロール
31日(金)	5・6年エキト教室
2月1日(木)	霜防犯パトロール
2日(木)	3・4年エキト教室
7日(金)	1・2年エキト教室、 霜祭り見学(予定)
3月1日(木)	霜防犯パトロール
26日(月)	PTA総別会

編集後記

教育振興運動第五地区委員会発表の本年、改めて特選して、歴史あるこの運動は、日頃より取り組まれていたことに驚きを感じるとともに、これからもこの運動を引き継いでいかなければいけないと強く思いました。

今回の取材を通して、ご協力いただきました皆さまに心よりお礼申し上げます。

また広報委員一回、一層努力して参ります。



岩手県教育振興運動
イメージキャラクター
きょうちゃん
しんちゃん

しっかり生活

じっくり読書・たっぷり体験・しっかり生活

上田小学校区教育振興推進協議会

テーマI みんなでつくろう、子どもの未来 テーマII 読書のよろこびを広めよう

難しそうなイメージの「教振」ですが、上田小学校区ではどのような活動をしているのが調べてみました。



きょうちゃん

読書

図書館情報

上田小学校は環境にも恵まれ、市立図書館が近くにあり、その他にも、上田公民館の地下にある図書室や児童センターの図書室も、ぜひ利用してみてください。



「朝読書」

毎週月曜と木曜8時15分～30分の15分間行われています。家庭では普段見ることのできない子どもたちの朝読書の様子、ちよつとのそいでみました。

この朝読書の時間に「絵本の会」のメンバーによる読み聞かせも行われています。

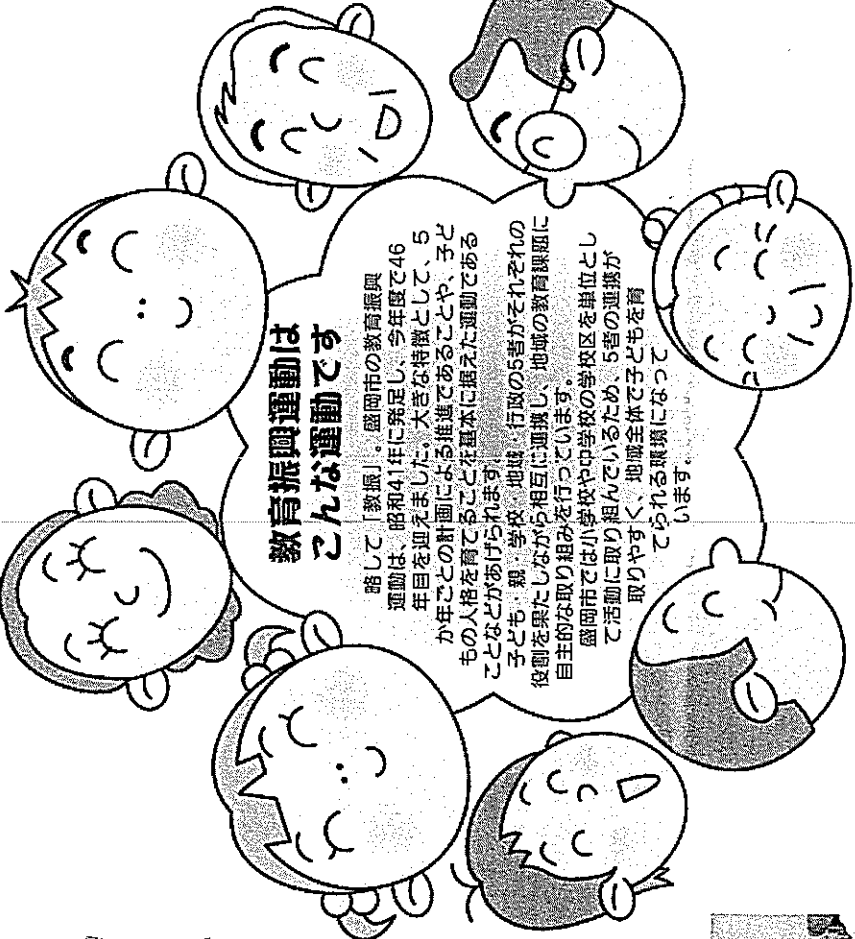
「絵本の会」

PTA読み聞かせボランティア「絵本の会」による読み聞かせは、朝読書時間は各クラスで、昼休みは音楽室で行っています。定員から6年目を迎え、現在は13名で活動しています。

「古本市」

子ども会行事の中で、本に関する活動も続けられています。6年生が企画・準備を進めた「高松古本市」コーナーも出店。本の表紙には、おすすめメッセージをつける工夫がされました。「古本市」の収益金は沿岸の姉妹校に届けられ、本で結ぶ支援の絆を深めました。

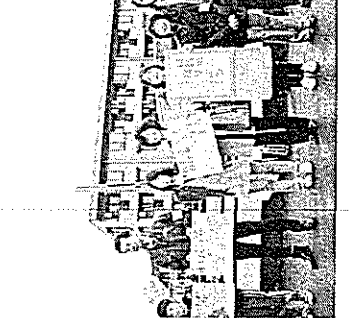
高松公園
花の植栽会
高松子ども会
上田公民館図書室
上田公民館地下1階
利用時間9時～17時
貸し出しは行っていないので
図書室で読みます。
詳しくは ☎654-2333
上田公民館までお問い合わせ
ください。



教育振興運動は こんな運動です

略して「教振」。盛岡市の教育振興運動は、昭和41年に発足し、今年度で46年目を迎えました。大きな特徴として、5か年ごとの計画による推進と、子ども一人ひとりが育つこと、地域に根ざした運動であることなどがあげられます。

より多くの方に協力を呼びかけることができました。

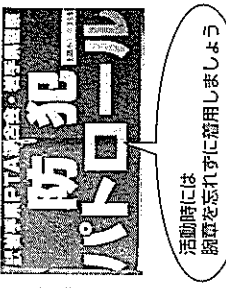


地下道では自転車を降りよう キャンペーン

例年秋の夕方に行ってきたキャンペーンを、今年度は通勤・通学の通学時間帯の多い登校時間帯に行いました。

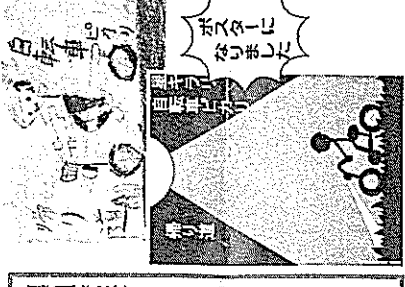
定期防犯パトロール

子どもたちの安全な環境づくりのために定期的に行われている活動です。



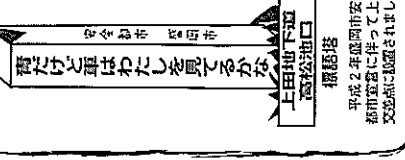
交通安全標語づくり

「早歩き 自転車どかり 帰り道」平成22年度全国交通安全標語コンクール「内閣総理大臣賞」佐々木久歌さん作



集団登校

近隣の小学校でも実施している学校は少なく、本校の特色と言えると思います。集団登校は、安全対策だけでなく異年齢のふれあいの場ともなり、子ども会活動の基礎にもなっています。また、東日本大震災後に出された上田小学校「地震対応マニュアル」にも地震の際の登下校を登校班で行うことが細かく示されており、非常時にも毎日の習慣が役立ちそうです。

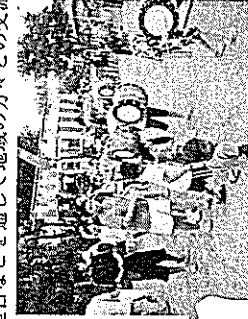


お祭り

高松神社例大祭での手作りの子どもこし行列は、地域の方々が夏の風物詩として楽しみにしています。



上田4丁目では毎年恒例の「上田4丁目サマーフェスティバル」が行われます。今年度は40周年という記念の年でもありました。子ども会もお手伝いをして、楽しんでいました。



自転車乗り方教室

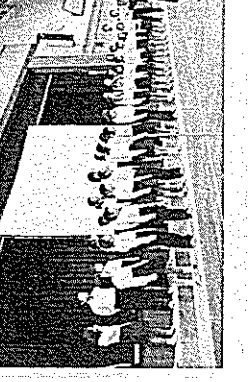
交通指導員さんから、横断歩道の渡り方や交差点の走行方法などのルールを学び、「自転車に乗る時には事故の加害者・被害者にならないように気を付けてみましょう。」と指導していただきました。



高松2丁目
北区子ども会

速報

昭和163年に始まり、今年で24回目を迎えました。盛岡市教育振興運動第Ⅲ地区集会



私たちが日頃取り組んでいるPTA活動や子ども会活動も、教育振興運動の一環であり、身近な運動であることがわかりました。「教育振興運動」これからは「PTA活動テーマ～楽しくできることを探しながら～」みんなでの未来をつくっていきましょう。

たっぷり体験

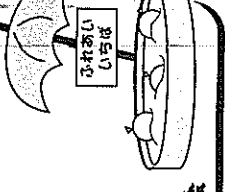
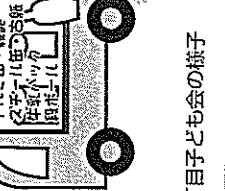
地球の方々と一緒に開催されている行事を紹介します

毎年恒例の町民バザー「ふれあい市場」は、今年で18回目の開催となります。中学生は風台コーナーを担当し、小学生(5・6年生)は販売やヨーヨー釣り、射的、ボウリングの担当をしました。このような行事を通して、地域の方々の交流が深まっています。



資源回収

地域の方々のご協力をいただきながら各子ども会で資源回収が行われています。



上田3丁目子ども会

高松子ども会

上田1・2北山子ども会
上田3丁目子ども会

敬老会

敬老会では、子どもたちが工夫をこらした内容で歌や踊りを披露しました。また、メッセージカードを作成してプレゼントし喜ばれています。



上田1・2北山子ども会
上田3丁目子ども会

高松公園 花の植栽会

地域の方々と、毎年春に行われている行事です。駐車場にある公園で、低学年はプランターへの花植え、高学年はポットに乗り網で池に浮かべているゴミをすくいます。



その後お餅つきをして、できたてのお餅と豚汁をいただきます。校長先生にも参加していただきました。ありがとうございました。



こくら子ども会

